



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2024/12/12

研究課題名	日本透析医学会統計調査
研究の対象	(ア) 2024年12月31日時点で北野病院において慢性透析治療を受けているすべての患者さん (イ) 2024年以内に新たに透析治療を開始したすべての患者さん (ウ) 2024年以内に北野病院で透析療法を受けたが、死亡、移植その他の理由で透析療法を脱したすべての患者さん
研究目的・方法	この研究は一般社団法人日本透析医学会により行われる全国規模の調査です。腎代替療法（血液透析、腹膜透析、腎移植）とその対象疾患の病因、病態に関する研究調査を行い、わが国の慢性透析療法の現状を把握し、その課題を明らかにすることによって、わが国の透析医療水準の向上と慢性透析療法患者の長期生存を可能にすることを目的とします。 研究期間：許可日～2026年12月31日
研究に用いる試料・情報の種類	透析施設に関する情報および患者個人に関する情報を電子カルテに保存されている既存のデータ（患者属性、転帰、身体計測結果、血液検査結果、内服薬、注射薬、治療条件、種々の既往症の有無）を抽出して使用します。個人情報には患者識別因子（特定のアルゴリズムを用いたランダム固定長の英数字列に変換）を用いて匿名化するため、個人情報は保護されます。
外部への試料・情報の提供	透析施設に関する情報および患者個人に関する情報を入力は、透析医学会から配布された北野病院固有のUSBメモリに格納された調査票（エクセルファイル）を用いて行います。データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。入力後の匿名化された調査票は一般社団法人日本透析医学会統計調査委員会あてに郵送され、委託業者とともに匿名化したまま二次利用が可能なデータに編集された後に「わが国の慢性透析療法の現況」として公開されます。本研究で収集し蓄積されたデータの二次利用も「日本透析医学会統計調査を用いた研究の進め方に関する内規」に則って行われる予定です。
研究組織	研究統括：一般社団法人日本透析医学会理事長 友 雅司 研究実施責任者：一般社団法人日本透析医学会統計調査委員会 正木崇生 データ回収実務：一般社団法人日本透析医学会事務長 小島吉晴 データベース作成委託業者：株式会社メイテツコム代表取締役社長 山田和利 参加施設：2022年調査は全国4,521施設を対象に実施され、施設調査票に関しては4,464施設（98.7%）から回答が得られたので、今回も同等数の施設が参加予定
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先・研究責任者： 公財)田附興風会医学研究所北野病院 腎臓内科主任部長 松原 雄 〒530-8480 大阪市北区扇町2-4-20 電話：06-6312-1221、FAX：06-6361-0588 研究代表者： 一般社団法人日本透析医学会 理事長 友 雅司 〒113-0033 東京都文京区本郷2-38-21 アラミドビル2F 日本透析医学会 電話：03-5800-0786、FAX：03-5800-0787